

つじなか便り



第146号

発行日

H21. 1. 1

発行

辻中眼科

編集担当者

橋村 香織

TEL

0584-66-2600

○診療時間

月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

○休診日

日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス

<http://www.tsujinaka.jp>

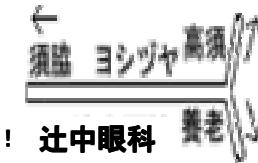
つじなか便り

検索

←クリック! 辻中眼科

OEメールアドレス

tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp



あけましておめでとうございます
スタッフ一同



日本

院長 辻中 まさたけ

先日、タイで反政府グループによるスワンナプーム国際空港の占拠事件があり同空港が閉鎖に追い込まれ、日本人1万人を含む多くの観光客がタイ国内に取り残されました。そのような状況下で運良く、成田への臨時第一次便にて帰国させていただきました。同じ頃にムンバイで大きなテロ事件もあり、現地ホテルに滞在している間は生命の危険とまではいかないでも、いつ日本に戻れるのかとか、臨時休診となった当院の患者さんの状況とかが気になって不安感がかなりありました。陸路で24時間かけてマレーシアの国境を越えてクアラルンプールから空路日本に帰ることも考えましたが、ゲリラが多く出没し危険であると聞き及び、途方に暮れる3日間でした。万が一にも備え、クレジットカードによるATMのキャッシングで現地通貨を沢山手に入れました。

延泊3日目の晩、ホテル客室内のテレビはスワンナプーム空港の閉鎖を含めたタイの政治情勢はますます混乱の度合いを増している事態を映し出していました。その時、旅行会社からの臨時便についての案内の電話、「日本に帰れる!」タイ海軍が管理しているウタパオ空港でJALマークを見た時は本当に安心させられました。他の乗客たちからも、「今回のJALはやってくれるね、ジャンボはJALだけだ」と歓声がおきました。機内に乗り込む時に客室乗務員の方よりの「お帰りなさいませ」、機内にて機長よりの、「もうご安心くださいませ」とアナウンスがあったときは正直、感極まりました。そして、無事に日本に帰ることができたのです。



初めて乗った新幹線のぞみの車中から10年ぶりに眺めた日本の世界に誇れる富士山は、冠雪がとてもきれいな姿を私に見せてくれました。日本は私が生まれ育ったところです、「日本、万歳」です。

平成20年12月21日

院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。ご希望の方は、受付までお申し付けください。

ツジナカコンタクト メール会員募集中

コンタクトや眼鏡の新情報を届ける「ツジナカコンタクト メール会員」を大募集しております!! 会員だけのオトクな情報も満載でございますので、ご希望の方は、受付までお気軽にどうぞ!!

冊子「かいづのこども」より はじめに

大変暑かった今年の夏もオリンピックの喧騒とともに過ぎ去り、日ごとに涼しくなってまいりました。夜には虫たちのオーケストラが奏でるシンフォニーが、おだやかな秋の夜長を演出してくれます。

平素は学校保健会に対しまして、格別なるご協力ご高配を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、近年の子ども達を取り巻く社会・経済情勢は、急激な変化を遂げつつあります。食肉等の偽装問題、中国産ギョーザの毒物混入事件など食べ物に対する安心が大きく損なわれたり、子ども達が巻き込まれる凶悪な事件が多数発生したりしております。「安全な国、日本」というイメージはもはや過去のものとなつたのかもしれません。

一方で、オリンピックにおける世界各国選手らの活躍を目の当たりにしますと、健全で健康な身体つくりが、日々の生活や人格形成にいかに大切かということを、改めて認識させられます。

このような時代を生きる子ども達においては、自らの心身の健康を保持増進できる能力や習慣の育成が強く望まれており、学校における健康保険教育の重要性も年々増してきております。海津市学校保健会といましても、様々な活動を通して学校保健の向上発展を目指して

おり、今回ここに発刊されます「かいづのこども」も、この活動発展に大きく寄与するものと考えられております。
この冊子「かいづのこども」は、多くの先生方のご協力・ご尽力により発刊されますが、この冊子によって関係される皆様方が今後ますます研鑽され、心身ともに健康な児童生徒の育成に一層ご活躍くださるようお願い申し上げます。さらにこの冊子が、日々の実践の糧となりますことを心から祈念してあいさつとさせていただきます。

平成20年10月吉日
海津市学校保健会
会長 辻中 正壯

かいづのこども



海津市学校保健会

